



全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果の概要

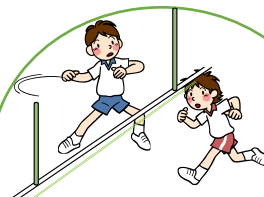
令和 4 年度



長座体前屈



反復横跳び



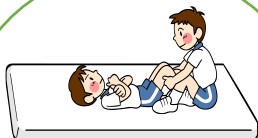
シャトルラン



立ち幅跳び



50m走



上体起こし



ボール投げ



握 力

令和 5 年 3 月
柳川市教育委員会

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要

令和5年3月 柳川市教育委員会

I 全国体力・運動能力調査結果の概要

1 体力テスト種目及び体力要素（調査対象は小学5年生、中学2年生）

種 目	要 素	種 目	要 素
①握 力 (kg)	筋力	⑤20m シャトルラン (回)	全身持久力
②上体起こし (回)	筋パワー・筋持久力	⑥50m走 (秒)	疾走能力
③長座体前屈 (cm)	柔軟性	⑦立ち幅跳び (cm)	筋パワー・跳躍能力
④反復横跳び (点)	敏捷性	⑧ボール投げ (m)	巧緻性・投球能力

※ 小学生の場合、全身持久力は「シャトルラン」を実施

※ 中学生は「シャトルラン」か「持久走」のどちらかを選択（両方実施した場合は得点の高い方で評価）

2 体力合計点の状況（全国及び福岡県との比較）

※ 上記8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化し、合計点の平均値を算出

※ 網掛け部分は全国平均値を上回った数値、枠囲みは下回った数値（以下同様）

令和4年度	小学校（5年）		中学校（2年）	
	男 子	女 子	男 子	女 子
柳川市 平均値	55.04	56.05	45.49	50.12
（前年度）	54.40	56.30	45.48	52.66
福岡県 平均値	52.55	54.23	42.84	48.96
全国 平均値	52.28	54.31	41.04	47.42
市と全国平均値との差	+2.76	+1.74	+4.45	+2.70

○ 本市は小学校男女、中学校男女で全国及び県平均を上回っている。

3 各種目の状況（全国及び福岡県との比較）

【小学校5年男子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種 目	握 力 (kg)	上 体 起 こ し (回)	長 座 体 前 屈 (cm)	反 復 横 跳 び (点)	シャ ト ルラン (回)	5 0 m 走 (秒)	立 ち 幅 跳 び (cm)	ボ ー ル 投 げ (m)
柳川市	16.52	19.65	32.32	44.10	54.69	9.24	154.34	22.21
福岡県	16.28	18.82	34.25	40.52	47.29	9.55	149.06	21.34
全 国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31
全国との差	+0.31	+0.79	-1.47	+3.74	+8.77	-0.29	+3.51	+1.90

○ 長座体前屈以外は全国平均を上回り、良好な状況である。特に20mシャトルラン（全身持久力）は全国平均をかなり上回っている。

【小学校5年女子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種 目	握 力 (kg)	上 体 起 こ し (回)	長 座 体 前 屈 (cm)	反 復 横 跳 び (点)	シ ャ ト ル ラ ン (回)	5 0 m 走 (秒)	立 ち 幅 跳 び (cm)	ボ ー ル 投 げ (m)
柳川市	16.29	18.52	35.92	41.08	42.33	9.60	147.09	13.74
福岡県	16.23	17.97	38.31	38.73	37.71	9.77	142.32	13.32
全 国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17
全国との差	+0.19	+0.55	-2.26	+2.42	+5.36	-0.1	+2.54	+0.57

○ 長座体前屈以外は全国平均を上回り、良好な状況である。特に20mシャトルラン（全身持久力）は男子同様全国平均をかなり上回っている。

【中学校2年男子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種 目	握 力 (kg)	上 体 起 こ し (回)	長 座 体 前 屈 (cm)	反 復 横 跳 び (点)	シ ャ ト ル ラ ン (回)	5 0 m 走 (秒)	立 ち 幅 跳 び (cm)	ボ ー ル 投 げ (m)
柳川市	30.44	26.76	44.85	51.65	87.01	7.87	209.74	22.54
福岡県	29.36	26.11	45.31	52.29	81.64	8.06	200.87	20.75
全 国	28.99	25.74	43.87	51.05	78.07	8.06	196.89	20.28
全国との差	+1.45	+1.02	+0.98	+0.60	+8.94	-0.19	+12.85	+2.26

○ 全国平均を全種目で上回り、良好な状況といえる。特に20mシャトルラン（全身持久力）及び立ち幅跳び（筋パワー・跳躍能力）は全国平均をかなり上回っている。

【中学校2年女子】

※ 50m走は数値（秒）が少ないほど上位。

種 目	握 力 (kg)	上 体 起 こ し (回)	長 座 体 前 屈 (cm)	反 復 横 跳 び (点)	シ ャ ト ル ラ ン (回)	5 0 m 走 (秒)	立 ち 幅 跳 び (cm)	ボ ー ル 投 げ (m)
柳川市	23.30	22.26	46.88	47.16	58.51	8.65	173.66	12.81
福岡県	23.59	21.84	46.95	46.91	53.69	8.97	170.71	12.56
全 国	23.21	21.67	46.07	45.81	51.60	8.96	167.04	12.45
全国との差	+0.09	+0.59	+0.81	+1.35	+6.91	-0.31	+6.62	+0.36

○ 男子同様、全国平均を全種目で上回り、良好な状況といえる。特に20mシャトルラン（全身持久力）及び立ち幅跳び（筋パワー・跳躍能力）は全国平均をかなり上回っている。

1 体力合計点平均値の経年比較

※（ ）内は全国平均値、令和2年度はコロナのため未実施

児童生徒		令和元年度		令和3年度		令和4年度	
小5年	男子	57.02(53.61)	+3.41	54.40(52.52)	+1.88	55.04(52.28)	+2.76
	女子	59.07(55.59)	+3.48	56.30(54.64)	+1.66	56.05(54.31)	+1.74
中2年	男子	42.62(41.69)	+0.93	45.48(41.18)	+4.30	45.49(41.04)	+4.45
	女子	50.13(50.22)	-0.09	52.66(48.56)	+4.10	50.12(47.42)	+2.70

○ 本市の児童・生徒の合計点平均値は、昨年、小中学校男女全てが全国平均を上回った。今年度も、小中学校男女全てが全国平均を上回り、中学校男子は全国平均を大幅に上回った。

II 全国運動習慣調査結果の概要

ここでは、日常生活における個々の児童・生徒の運動の状況ならびに小・中学校の体育科授業に関して児童・生徒質問調査の結果を抽出し、集計している。

1 質問項目の内容

※ 児童・生徒への質問項目（小学校・中学校とも：18項目）

※ ゴシック体で示したものは、本市において特徴的な結果項目を示す

小 学 校	中 学 校
① 運動が好き	① 運動が好き
② 運動は大切	② 運動は大切
③ 中学校で授業以外に自主的に運動したい	③ 中学校卒業後、自主的に運動がしたい
④ 体育の授業以外の運動やスポーツの時間	④ 部活動やスポーツクラブの所属
⑤ 朝食を食べる	⑤ 曜日ごとの運動実施
⑥ 1日の睡眠時間	⑥ 朝食を食べる
⑦ 平日のテレビ・ビデオ・DVDの視聴時間	⑦ 1日の睡眠時間
⑧ 運動部やスポーツクラブの所属	⑧ 平日のテレビ・ビデオ・DVDの視聴時間
⑨ 運動部やスポーツクラブ以外で運動をする	⑨ 運動部やスポーツクラブ以外で運動をする
⑩ 体育の授業は楽しい	⑩ 保健体育の授業は楽しい
⑪ 体育の授業で進んで学習に参加している	⑪ 保健体育の授業で進んで学習に参加
⑫ 目標を意識した学習をする	⑫ 目標を意識した学習をする
⑬ 自分に合った練習の方法で学習する	⑬ 自分に合った練習の方法で学習する
⑭ 友達と助け合ったり、教え合ったりする	⑭ 友達と助け合ったり、教え合ったりする
⑮ ICTを使った学習をする	⑮ ICTを使った学習をする
⑯ できないことができるようになった契機	⑯ できないことができるようになった契機
⑰ 体育の授業は生活を健康で明るくする	⑰ 保健体育の授業は生活を健康で明るくする
⑱ 体力・運動能力向上の目標を立てている	⑱ 体力・運動能力向上の目標を立てている

2 本市において特徴的な調査結果

※ 網掛け部分：全国平均を上回る

枠囲み：全国平均を下回る

【小学校 5 年】

質問① 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」

%	好 き		やや好き		ややきらい		きらい	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	69.8	54.9	22.6	31.0	5.2	9.7	2.4	4.3
福岡県	71.4	55.5	21.5	31.4	4.8	9.6	2.3	3.6
柳川市	72.5	50.8	21.1	34.8	4.6	9.1	1.8	5.3

○ 男子は全国に比べて「好き」が上回り、女子は全国に比べて「好き」が下回った。

質問④ 「体育の授業以外で運動やスポーツをどのくらいの時間していますか。」
(一週間の総運動時間)

時 間	男子	女子
全 国	559.3	344.1
福岡県	596.8	343.4
柳川市	536.3	347.3

○ 今回は、男子は全国平均を下回り、女子は全国平均をやや上回った。

質問⑤ 「朝食は毎日食べますか」

%	毎日食べる		食べない日もある		食べない日が多い		食べない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	82.3	81.1	14.0	15.6	2.7	2.7	1.0	0.7
福岡県	78.7	77.3	15.6	17.8	4.1	3.9	1.6	1.0
柳川市	80.0	76.6	13.5	17.7	4.7	4.9	1.8	0.8

○ 昨年度は、男女ともに「毎日食べる」が全国と比べてやや上回っていたが、本年度は、全国と比べて男女ともに下回った。

質問⑦ 「平日の視聴時間」

〈男子〉

%	5h～	4～5h	3～4h	2～3h	1～2h	～1h	0h
全 国	17.0	10.2	13.9	20.9	23.4	12.7	1.9
福岡県	18.4	10.7	14.0	21.3	22.6	11.4	1.6
柳川市	11.9	8.9	16.3	24.4	27.8	9.3	1.5

〈女子〉

%	5h～	4～5h	3～4h	2～3h	1～2h	～1h	0h
全 国	12.7	9.5	12.6	19.5	24.7	18.4	2.6
福岡県	14.2	9.6	13.4	20.0	23.9	16.3	2.7
柳川市	12.0	11.6	14.7	17.1	25.6	16.3	2.7

○ 男子の視聴時間は全国より短く、女子の視聴時間は全国と同程度といえる。

質問⑩ 「体育の授業は楽しい」

%	楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	73.4	59.3	20.6	30.2	4.4	8.3	1.7	2.2
福岡県	73.2	58.2	20.9	31.5	4.3	8.2	1.5	2.1
柳川市	77.4	61.1	18.3	26.0	3.9	10.2	0.4	2.6

○ 体育の授業は楽しいと実感している子どもの割合が、全国と比べて男子は高く女子は同程度である。

質問⑮ 「体育の授業で ICT を使った学習をすること」

%	いつもある		だいたいある		あまりない		全くない		ICTを活用していない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	14.9	12.8	32.6	34.6	23.4	23.2	5.7	4.5	23.5	24.9
福岡県	14.6	12.8	32.3	31.6	22.4	23.0	5.8	5.3	24.9	27.3
柳川市	9.6	8.8	27.3	30.0	20.3	20.0	5.5	4.6	37.3	36.5

○ 男女ともに全国や県平均と比べて、ICT を使う頻度が少ない傾向にある。

【中学校 2 年】

質問① 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」

%	好 き		やや好き		ややきらい		きらい	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	62.1	44.2	26.8	33.1	7.3	15.1	3.7	7.5
福岡県	61.9	44.3	27.5	33.7	7.1	14.9	3.5	7.1
柳川市	61.7	44.9	30.6	36.8	4.9	13.5	2.9	4.9

○ 今までは、男子は全国に比べて「好き」が上回り、女子は下回る傾向が続いていたが、本年度は、男子が下回り女子が上回った。

質問⑤ 「体育の授業以外で運動やスポーツをどのくらいの時間していますか。」
（一週間の総運動時間）

時 間	男子	女子
全 国	747.8	528.4
福岡県	805.0	541.6
柳川市	828.4	608.6

○ 男子も女子も全国平均を上回った。昨年は、女子は全国平均を下回っていた。

質問⑥ 「朝食は毎日食べますか」

%	毎日食べる		食べない日もある		食べない日が多い		食べない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	80.0	73.4	14.0	20.5	3.8	4.3	2.2	1.8
福岡県	78.4	72.1	14.9	21.1	4.2	4.9	2.6	1.8
柳川市	82.5	68.6	15.6	25.9	0.5	4.9	1.4	0.5

て ○ 男子は、「毎日食べる」が全国と比べて上回った。女子は、「毎日食べる」が全国と比べて下回った。

質問⑧ 「平日の視聴時間」

〈男子〉

%	5h～	4～5h	3～4h	2～3h	1～2h	～1h	0h
全 国	17.0	11.9	18.6	26.2	20.5	5.3	0.6
福岡県	15.1	10.3	18.0	27.6	22.8	5.4	0.8
柳川市	11.2	9.2	18.0	31.6	21.4	7.3	1.5

〈女子〉

%	5h～	4～5h	3～4h	2～3h	1～2h	～1h	0h
全 国	15.2	11.6	18.3	25.8	21.3	7.2	0.6

福岡県	14.0	11.2	18.5	26.2	22.4	7.3	0.6
柳川市	8.9	10.6	14.5	29.1	31.3	5.0	0.6

○ 男女ともに全国や県と比べて短いといえる。

質問⑩ 「保健体育の授業は楽しい」

%	楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	57.2	41.9	33.7	41.9	6.6	12.6	2.5	3.5
福岡県	59.0	44.6	33.5	41.6	5.7	11.1	1.8	2.7
柳川市	62.5	45.9	33.5	44.3	3.5	8.6	0.5	1.1

○ 全国と比べると男女ともに保健体育の授業が楽しいと実感している生徒の割合が高い。

質問⑮ 「保健体育の授業で ICT を使った学習をすること」

%	いつもある		だいたいある		あまりない		全くない		ICTを活用していない	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
全 国	11.6	8.1	34.5	35.9	22.5	23.4	4.3	3.3	27.1	29.3
福岡県	11.6	8.4	37.1	38.4	21.9	23.8	3.7	3.0	25.7	26.4
柳川市	7.4	0.6	22.6	20.8	26.3	32.4	9.5	6.9	34.2	39.3

○ 男女ともに全国や県平均と比べて、ICT を使う頻度が少ない傾向にある。

Ⅲ 全体考察

1 成果

○ 経年でみると、前年度の体力合計点は、小学校の男子・女子で数値は落ちたものの中学校の男子では数値の上昇が見られた。本年度は、小学校の男子は上昇し、小学校女子と中学校男女で横ばいかやや落ちる結果となった。この結果から、本市の児童生徒の体力・運動能力は前年度と同程度で推移しているといえる。

○ 種目別にみると、「20mシャトルラン」（全身持久力）において、小・中学校の男女ともに全国平均を大きく上回った。この傾向はここ数年続いている。加えて、中学校の男女は「立ち幅跳び」（筋パワー・跳躍能力）においても全国平均を大きく上回っている。また、「握力」（筋力）、「上体起こし」（筋パワー・筋持久力）、「反復横跳び」（敏捷性）、「50メートル走」（疾走能力）、「ボール投げ」（巧緻性・投球能力）においては、小・中学校の男女ともに全国平均を上回っている。全国平均を下回った種目は、「長座体前屈」（柔軟性）の小学校男女のみである。このように、本市の体力・運動能力は、全国と比較して上回っているといえる。

○ このような良好な結果の要因としては、運動・スポーツが好きな児童生徒が多く、体育や保健体育の授業以外で各種の社会体育等の運動やスポーツをしている時間も比較的長い。また、体育や保健体育の授業が楽しいと感じている児童生徒も多いことから、体を動かすことをいと

わない児童生徒が多くいることが考えられる。更に、外遊びを奨励している学校が多く、業間休みや昼休みに体を動かす遊びをしている児童生徒が多く見られることもひとつの要因だと考えられる。

2 課題

○ 経年で見ても、体力合計点平均の前年度比較で、本市小中学校の女子が数値を落とした。このことについての要因として、スマートフォンの普及などに伴い、児童生徒の運動時間に影響していることなどが考えられる。

本市においては平日のテレビや DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を視聴している時間は小学校は全国と同程度、中学校は全国と比較して短くなっている。運動時間については、本年度は、中学校の男女が上回ったが小学校の男子は全国平均を下回った。したがって、本市においては小学校での視聴時間を減少させるとともに、運動時間をさらに確保するための取組を実施する必要がある。

○ 種目別にみると、今年度は「長座体前屈」（柔軟性）が全国平均を小学校の男女で下回った。今後、改善に向け、体づくり運動での柔軟性を高める動きを一層取り入れ充実させる工夫が望まれる。また、運動が苦手な児童生徒が運動やスポーツが楽しいと感じる取組を探り、体力向上や運動習慣形成を図る方策の検討が必要である。

○ 朝食を毎日食べる児童生徒の割合が、全国に比べ少ない傾向にある。体育（保健体育）の授業において、朝食を毎日食べることと自らの体をよりよく発育・発達させるための生活との関連について学ぶ機会を充実させることが必要であると考ええる。それとともに、保護者を含めた PTA 活動等で、「早寝、早起き、朝ごはん」等の活動を推進し、家庭での実践をよりよいものにするすることで、児童生徒の体力の向上につながると考えられる。

○ 本市の体育（保健体育）の授業での ICT の活用率が低かった。今年度は、小・中学校の男女全てで全国を下回った。要因として、GIGA 端末用の Wi-Fi ルーターが体育館及び運動場に設置されていないことがあげられる。今後設置を進めていくとともに、体育（保健体育）の授業で、ICT を積極的に活用するような授業を展開することで、児童生徒が動きの質を高め、体力を向上させることになると考えられる。